

アイヌ・ネノ・アン・アイヌ

人間らしい人間



ミュージカル

# 松浦武四郎

イラスト・デザイン / いしもりなこ  
書 / 新々江若葉

カイ・大地との約束

劇場・音楽堂等  
機能強化推進事業  
文化庁

2018年9月1日(土) 開演/15:00 開場/14:30  
クラギ文化ホール (松阪市川井町690)

[主催]松阪市 / [共催]松浦武四郎生誕200年記念事業実行委員会

チケット料金(各税込)	全席自由
小学生~高校生	1,000円
一般	3,000円

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。



松浦武四郎生誕200年  
記念事業PR隊長

# あなたがいてくれて、本当に良かった。

北海道命名150年、北海道の名付け親、松浦武四郎生誕から200年、  
武四郎とアイヌの交流から生まれたミュージカル！



我が道を行く、強烈な個性。  
信じがたい、驚愕な体力と精神力。  
人間へのまっすぐなまなざし。

アイヌと響きあった、幕末のたった一人の“シサム”が歩き出す——

(アイヌが敬意を込めて呼ぶ和人の意)



松浦武四郎/戎本みろ(わらび座)



## Story ものがたり

1845年、武四郎は蝦夷地に渡り、初めて見る広大な原野、美しい峰、森と海の恵みに感動し、克明に記録しながら歩いた。とりわけアイヌの知恵と誇り高い生き方に強く惹かれるが、和人による苛酷な支配に心を痛めていた。

「俺には書くことしか出来ない」と、松前藩の侍に妨害されても、膨大な記録をまとめ、本と地図を書き上げた。そのおかげで役人となり幕府の調査に加わると、武四郎はアイヌと和人が対等に生きる道を探り始める。極寒の旅の途中、病いに倒れてしまった時、助けてくれたアイヌの娘の願いを叶えてあげようと決意するが、、、武四郎の想いは、幕末から明治の時代の激流に飲み込まれてしまうのか！



## Introduction 松浦武四郎とは？

### その1. 幕末の探検家でありルポライター

松浦武四郎は16歳の江戸への一人旅をきっかけに諸国をめぐり、自らが見て聞いたことを記録し、多くの資料を残しました。28歳には当時「蝦夷地」と呼ばれていた北海道の調査を始めました。アイヌ民族の協力を得て、6度の探査を行っています。

### その2. 北海道の名付け親

明治政府に対し、武四郎は蝦夷地に代わる新たな名称として「北海道」のもととなった「北加伊道」を含む6案を提案しました。「カイ」は、アイヌ語が由来で、「この土地に生まれた者」という意味です。



写真提供：松浦武四郎記念館(三重県松阪市)



チケット料金(各税込) 全席自由

小学生～高校生 ▶ 1,000円

一般 ▶ 3,000円

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。

### お問合せ

松阪市役所文化課 (TEL:0598-53-4397)

松浦武四郎記念館 (TEL:0598-56-6847)

販売開始時期 ▶ 2018年6月1日(金)より  
下記の窓口で販売

クラギ文化ホール、松浦武四郎記念館、嬉野ふるさと会館、飯南産業文化センター、飯高地域振興局地域振興課、松阪市役所文化課、三重県文化会館、WEBチケットサービス エムズネット

会館へのアクセス方法\*公共交通機関の場合

- ▶ 三重交通バス利用  
近鉄・JR松阪駅のJR改札口側バスターミナル2番のりばから「松阪中央病院行き」に乗り、「文化会館」下車すぐ。  
●所要時間 約15分 大人:210円 小児:110円
- ▶ 市街地循環バス「鈴の音バス」利用  
近鉄・JR松阪駅から左回りで「市民文化会館」下車すぐ。  
●所要時間 約15分 小学生以上100円



たけちゃん

松浦武四郎生誕200年  
記念事業PR隊長

【脚本・演出】栗城宏 【音楽】飯島優 【振付】高田綾 【美術】宮本博司 【協力】秋辺日出男  
【後援】北海道、北海道教育委員会、北海道商工会議所連合会、公益財団法人アイヌ民族文化財団、  
公益社団法人北海道アイヌ協会、松浦武四郎記念館

【企画・制作】



〒014-1192  
秋田県仙北市市田沢湖卒田字早稲田430  
TEL:0187-44-3316 FAX:0187-44-3318  
http://www.warabi.jp/